



八尾市消防本部

鉄道災害対策研修会を実施



八尾市消防本部では、3月24日(金)近畿日本鉄道(株)高安検車区(八尾市山本高安町)において、「鉄道災害対策研修会」を実施しました。

この研修会は、鉄道の特性等に関する知識を習得・確認し、鉄道災害発生時における人命救助活動を万全に期することを目的としたものです。

研修会は、高安検車区職員による講義を受講後、現行の列車について車両諸元や特性等を確認するとともに、乗務員室内部の視察、電気回路の仕組みなど、列車の細部に至るまで丁寧にご教示いただき、災害時における活動体制及び連携強化等について情報共有を図りました。

近年、多種多様化する災害において、「安全」、「確実」、「迅速」な人命救助活動を行うためにはこのような研修会は必要不可欠です。

今後も関係機関との情報共有および連携を積極的に図り、隊員の知識及び技術の向上を図ってまいります。

箕面市消防本部

火災予防街頭啓発を実施



箕面市消防本部では、毎年春・秋の全国火災予防運動にあわせて、駅前及び商業施設において火災予防街頭啓発を実施しています。

今年の春も管内の阪急電鉄株式会社及び能勢電鉄株式会社の駅前で、朝夕の乗客のみなさんに対して、住宅用火災警報器の設置促進のPRを実施しました。

また、大型商業施設「みのおキューズモール」では、施設利用客のみなさんに、煙体験ハウスと天ぷら油火災実験装置を用いて、煙の危険性や天ぷら油火災の正しい消火方法を学んでいただきました。

この商業施設での街頭啓発には、消防団や婦人防火クラブも参加しており、関係団体との連携強化も図っています。

火災予防は、我々消防職員のみで達成することはできません。火災を1件でも減らすため、地域のみなさんと一丸となって、今後も安全安心のまちづくりを目指します。